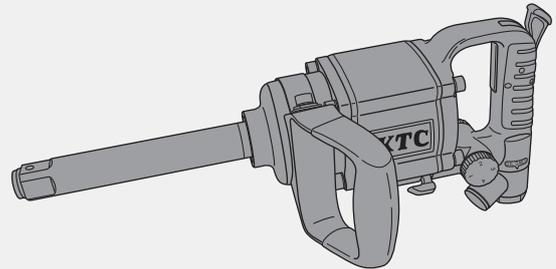


25.4sq.  
インパクトレンチ  
(軽量タイプ)  
No.JAP876

**業務用**



# 取扱説明書

## 安全上のご注意

この使用説明書には以下のマークをつけています。

⚠ 拡大損害が予想される事項	❗ 必ず行う
🚫 禁止行為	🚫 分解禁止

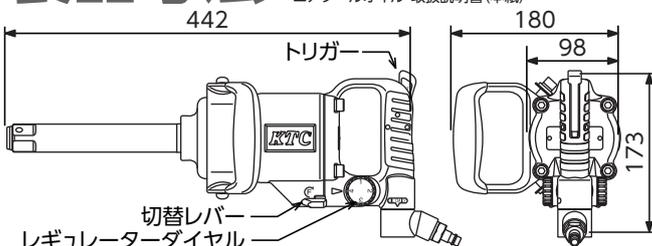
使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読み  
のうえ、正しく使用してください。

⚠ 警告 死亡や重傷の原因となる。		
絵表示	重要事項	危害・損害
🚫	●ガソリン、ガス等の引火性の高い危険物の近くで作業しない。	爆発、発火により死亡や重傷を負う原因となる。
🚫	●回転している先端部に触らない。	重傷となるケガの原因となる。
🚫	●ソケット等の先端工具を装着した状態で空転させない。	先端工具が飛び、器物破損または重傷となるケガの原因となる。

⚠ 注意 ケガや器物損傷の原因となる。		
絵表示	重要事項	危害・損害
🚫	●工具本来の使用用途以外には使用しない。	ケガや器物破損の原因となる。
🚫	●分解・改造しない。	ケガや器物破損の原因となる。
🚫	●投げ、落とすなど衝撃を与えない。	本体の破損や器物破損の原因となる。
🚫	●本製品に割れ、欠け、摩耗、変形等の異常が見られた場合は使用しない。	ケガや器物破損の原因となる。
🚫	●空回転させない。	本体の破損の原因となる。
🚫	●ハンマー等で叩いて衝撃を加えない。	ケガや本体の破損、器物破損の原因となる。
🚫	●圧縮空気以外の動力源を使用しない。	ケガや本体の破損、器物破損の原因となる。
🚫	●製品を濡らさない。	本体の破損の原因となる。
❗	●使用時は保護メガネ、耳栓、安全帽、防塵マスク、安全靴を着用する。	ケガの原因となる。
❗	●定期的に保守点検を行い、異常が認められる場合は使用を中止する。	ケガや本体の破損、器物破損の原因となる。
❗	●作業に適した服装で作業する。	ケガの原因となる。

## 製品寸法

<梱包内容>  
本体・ハンドル・ハンドルバンド・エアキャップ・  
エアツールオイル・取扱説明書(本紙)



## 諸元

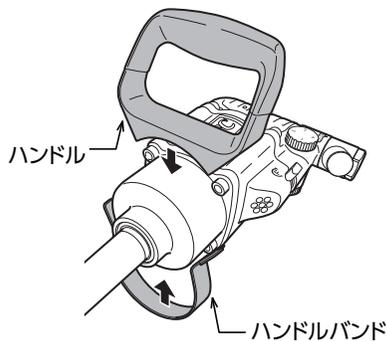
No.JAP876	
ドライブ角	25.4sq.
先端工具止め方式	リング止め式(ピン穴あり)
能力ボルト径	M38
無負荷回転数	5600rpm
最適使用空気圧	0.62MPa(動圧)
無負荷空気使用量	0.18m <sup>3</sup> /min(6.4cfm)
エアインレット	PT1/2"
使用エアホース内径	11mm
重量	7.6Kg

# 使用方法

 <b>注意</b> ケガや器物損傷の原因となる。					
絵表示	重要事項	危害・損害	絵表示	重要事項	危害・損害
	●作業対象物を確実に保持する。	ケガや器物破損の原因となる。		●作業対象物を確実に保持する。	ケガや器物破損の原因となる。
	●先端工具の交換は必ずエアカプラを取り外してから行う。	ケガや器物破損の原因となる。		●エアカプラを確実に取り付ける。	ケガや器物破損の原因となる。
	●清浄で乾燥した圧縮空気を使用する。	本体破損の原因となる。		●先端工具がしっかり装着されているか確認する。	ケガや器物破損の原因となる。
	●専用の先端工具を使用する。	ケガや器物破損の原因となる。			

## ●ハンドルの取り付け

- ①ハンドルとハンドルバンドで本体をはさむ。      ②六角穴付きボルトを均等に締め付ける。



 六角穴付きボルトが締まっていることを確認する。

## ●使い方

 連続して1分以上稼働させない。異常劣化する恐れがある。

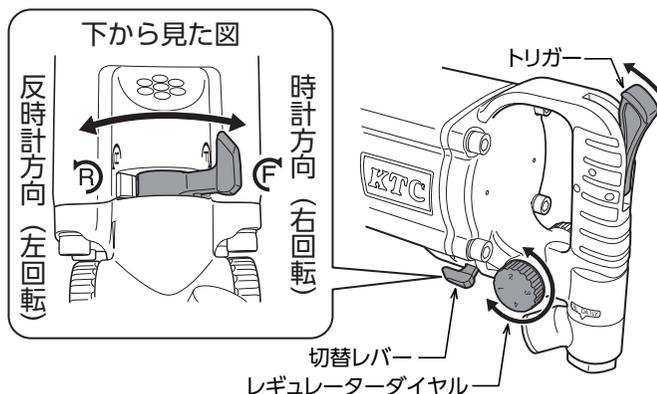
- ①使用目的にあった先端工具(ソケットなど)をドライブ角に取り付ける。
- ②エアカプラを取り付ける。
- ③切替レバーで回転方向を確認する。
- ④レギュレーターダイヤルで強さ(4段階)を調整する。
- ⑤ボルト、ナットに先端工具を合わせる。
- ⑥トリガーを押し、回転させる。
- ⑦作業が完了したらトリガーを離し、回転が止まるのを確認する。

 ●使用後はエアインレット部よりオイルを数滴注油する。  
●エアインレット部からホコリやゴミが入らないように保管する。

**確認** ●トルク制御機能は有していません。作業後はトルクレンチで規定のトルク値で締めてください。

 ソケットなどの先端工具はインパクトレンチ用を使用する。

 推奨エア圧：0.6～0.7MPa (6～7Kgf/cm<sup>2</sup>)



## ●お使いになるエア (圧縮空気) について

	劣化したエアホースは使用しない。
	エア配管にはフィルター、レギュレーター、オイルを装備する。
	コンプレッサの配管は定期的に清掃し、ドレンや水分を除去する。
	エア機器全体で使用する十分な能力のコンプレッサ、配管およびホースを使用する。
	付属のエアカプラを使用する。

## ●トラブルシューティング

- 動かない・・・
  - ・エアツールのスイッチは正常ですか。
  - ・エアホースは接続されていますか。
  - ・エアがきていますか。
  - ・コンプレッサは正常に稼働していますか。
- 本来の力が得られない・・・
  - ・エア圧は適正ですか。高すぎても低すぎても×。
  - ・エアホースの内径は適正ですか。
  - ・エアコンプレッサの能力は十分ですか。
  - ・レギュレーターは適正に調整されていますか。

販売者の名称・所在地： 京都機械工具株式会社

〒613-0034 京都府久世郡久御山町佐山新開地 128 番地

本製品のお問い合わせはお客様窓口までお寄せください。

お客様窓口

☎ (0774)46-4159

FAX (0774)46-4359

E-mail：support@kyototool.co.jp

電話受付時間：9:00～12:00/13:00～17:00

(土・日・祝祭日及び弊社休業日除く)

製品情報 <http://ktc.jp/>

製造国：台湾

※仕様及び外観は改良の為予告なく変更することがあります。